

アイ・オー・データ機器 環境報告書 2009

Environment Activity 環境への取り組み

対象期間：2008年7月1日～2009年6月30日

アイ・オー・データ機器 環境情報は

→ <http://www.iodata.jp/company/environment/>

→ または弊社ホームページで


環境への取り組み

検索

2009年度(34期) 環境報告書

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

 **ミックス品**
Cert no. SCS-COC-004294
© 1996 FSC FSC 認証紙です。

 **PRINTED WITH SOY INK** 本冊子は、環境にやさしい「大豆インキ」を使用しています。



会社概要 Corporate Information

社名 株式会社アイ・オー・データ機器
 設立 昭和51年(1976年)1月10日
 代表者 代表取締役社長 細野昭雄
 資本金 3,588百万円
 年商 45,785百万円(連結ベース 2009年6月期)
 株式上場 JASDAQ(コードNo. 6916)
 従業員 618人(連結ベース 2009年6月期)
 579人(単体ベース 2009年6月期)
 業務内容 PC周辺機器全般の開発、製造、販売
 子会社 国際艾歐資訊股份有限公司
 艾歐資訊横山(香港)有限公司
 I-O DATA America, Inc.
 関連会社 I-O & YT Pte. Ltd.
 クリエイティブ・メディア株式会社

(2009年6月30日現在)

事業案内 Corporate Information

パソコンやデジタル機器をお客様の用途や目的に合わせてカスタマイズする際の良きサポート役、これが周辺機器です。アイ・オー・データ機器は、この分野において、機能性やユーザビリティはもとより、感性に訴えるデザインにいたるまで、市場から高い評価を受けています。高度化・多様化の一途をたどる情報社会の中、30年以上に渡り培ってきた技術を用いて、時代を見据えた製品展開により多様なニーズにお応えすることが私たちの不変なる使命であると考えております。お客様一人ひとりの声に耳を傾け、皆様のデジタルライフを支える存在となるべく、アイ・オー・データ機器は挑戦を続けてまいります。



メモリー Memory

動画データの再生や編集、ゲームを楽しむ時も、大容量メモリーの増設で、あなたのパソコン環境もぐっと快適に。先端のDDR3SDRAMはもちろん、環境に配慮したRoHS指令対応モデルまで、豊富なラインナップを取り揃えています。



ストレージ Storage

あなたの大切なデータを簡単に保存・管理するストレージ(記憶装置)分野でも、アイ・オー製品は市場から高い支持を得ています。最新の規格・メディアに対応したドライブに、アイ・オーならではの工夫を加えて、使いやすさと高い信頼性を兼ね備えた製品を提供しています。



フラッシュメモリー Flash Memory

携帯電話やデジタルカメラは今や手放すことができない存在。写真画像や音楽データの保存・パソコンへの転送・友人との受け渡しなど、デジタルライフを楽しむ時にも、アイ・オー製品は大活躍。「高性能」と「使いやすさ」をあわせ持ったものだけを提供します。



マルチメディア Multimedia

「録る・見る・創る」—映像&音楽を自分だけのライフスタイルで自由自在に楽しんでみませんか。地デジ放送の受信に欠かせない地デジチューナーや、インターネット動画配信に対応したSTB(セットトップボックス)、地デジ対応TVキャプチャなど、パソコンの枠を超えた楽しみを実現します。



ネットワーク Network

ネットワークを介したデータ共有や、データのバックアップに適したネットワーク接続ハードディスク(NAS)、そして、快適なデジタルライフに欠かせない無線LANや、携帯通信、次世代ネットワーク対応製品に至るまで、豊富にラインナップ。ホームからオフィスまで最先端のネットワーク環境の構築に貢献します。



液晶ディスプレイ LCD

人とパソコンとの一番大切なインターフェイス「ディスプレイ」。映像をありのままの鮮やかさで映し出す高い色再現性、スマートでスタイリッシュなデザイン、そして環境に配慮した「ECOモード」。これまでの液晶ディスプレイの常識を覆す、最先端の「美」がここにあります。

編集方針 Editorial Policy

当社が環境報告書を公開するようになって6年が経ちました。最近、誤った環境情報を公開してしまった事件を目にするようになりました。情報公開を優先し、よく確認しなかった結果だと考えています。このことを「他山の石」とし、本年の報告書では間違った情報や誤解を招く表現の無いように改めてよく確認致しました。内容についてのご意見や表現、情報に関する疑問など、お聞かせ頂ければ幸いです。

環境管理責任者

ご意見、お問い合わせはこちらまで…

ホームページアドレス	http://www.iodata.jp/
住所	〒920-8512 石川県金沢市桜田町三丁目10番地
連絡先	E-mail: environment@iodata.jp
発行月	2009年8月
次回発行予定	2010年8月
対象分野	環境、社会貢献
作成部署	技術支援部・広報販推部
対象範囲	株式会社アイ・オー・データ機器・本社 第1ビル・第2ビル
対象期間	2008年7月1日～2009年6月30日(34期)

社長メッセージ Top Message

アイ・オー・データ機器は、周辺機器を通じて、パソコンをはじめ皆様の身の周りにあるデジタル機器に新たな価値をもたらすことを使命と考え、多岐に亘るコンピューター関連技術の蓄積と、先進的な製品創りに努めてまいりました。

こうした中、当社では、「事業活動と自然との調和共生」を環境方針に掲げ、製品開発においては環境配慮設計を徹底的に追求しております。

新製品はもとより既にお客様のお手元でご使用いただいている製品に対しても、導入するだけで自動的に省電力を実現するプログラムのご提供を開始いたしました。また事業活動においての環境負荷低減の推進や環境保全活動へも積極的に参加しております。これらの取り組みにより社員ひとりひとりに環境意識が根付いてきたことを実感しております。

しかしながら、世界的な気候変動が起こる中、グリーンITをはじめとする「環境に対して果たすべき役割」はまだまだまだ多く存在しております。約30年に亘り培ってきた技術力と価値創造力を活かし、PC周辺機器分野において進めてきた環境負荷低減に向けた製品づくりを、デジタル家電周辺機器分野にも拡大させ、環境面からも『皆様のデジタルライフを支える存在』へと進化を遂げてまいりたいと考えております。

今後ますますCSR(企業の社会的責任)が重要視されていくとの認識のもと、より広い視点で各ステークホルダーの皆様との連携を深め、引き続き企業としての社会的責任を果たしていく所存であります。

アイ・オー・データ機器の企業力をさらに向上させていくためにも、皆様から忌憚のないご意見・ご指導をいただければ幸甚に存じます。



株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長

細野 昭雄

アイ・オー・データ機器 環境報告書 2009

環境への取り組み
Environment Activity
対象期間:2008年7月1日～2009年6月30日

CONTENTS

- 01 会社概要、編集方針
- 02 社長メッセージ、目次
- 03 環境方針
- 04 製品環境アセスメント
- 05 リデュース
- 06 リデュースおよび
開発者インタビュー
- 07 省電力
- 08 地域貢献活動
- 09 環境コミュニケーション
社内環境活動
- 10 データシート

環境方針：事業活動と自然との調和共生

アイ・オー・データ機器は、パソコン周辺機器&デジタル家電のリーディングカンパニーとして情報社会への貢献を企業理念とすると共に、地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、事業活動や製品の様々なライフサイクルを通して環境負荷低減を目指し、持続可能な社会の実現に向けて行動する。

1. 環境マネジメントシステムの継続的な改善を図り、地球環境の保全・汚染の予防に努める
2. 環境関連法規制、業界の自主規制を順守し、利害関係者の環境への要求事項に対して積極的に取り組む
3. 社外の環境保護・保全活動・行事への協力・支援を通じ社会貢献に努める
4. 環境目標を定め、これを見直しながら以下の活動を推進する
 - (1) 製品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める
 - (2) 事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する
 - (3) 事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める
 - (4) 事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める
 - (5) 環境に関する情報開示に努める
5. 当環境方針は、全従業員及び当社の為に働く全ての人に周知し、また、社外にも公開する

2009年7月

環境目標と実績

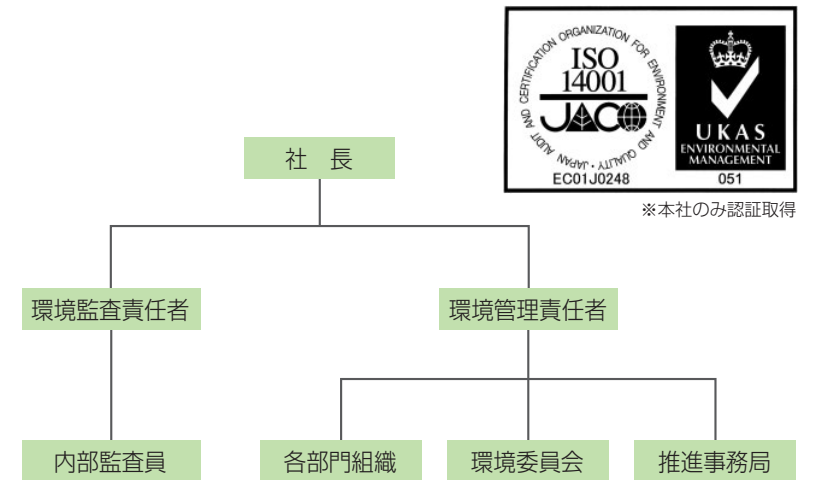
分類	目標	部門別目標	目標値	実績値	評価
環境目的・環境目標に関する活動	環境負荷物質低減	顧客要求に合致した製品環境管理体制の構築と運用 ①外注先/海外メーカーへの環境監査(書類又は実地)の2社実施 ②製品環境(RoHS)の分析検査2製品実施	100%	100%	😊
	環境配慮設計	環境配慮設計事項の達成率の累積平均を75%以上(海外OEM購入品は65%以上)とする	75%以上 (海外OEM購入品は65%以上)	87.8%	😊
		新規ディスプレイ製品において、環境アセスメントのオプション評価項目の〇の個数を期平均で「AD、MFモデル」15個以上、「タッチパネル」14個以上、「DTVモデル」13個以上、「USBディスプレイ」12個以上、かつ、PCグリーンラベル2009の環境性能ランク「☆☆」を取得するための製品仕様、影響コストの検討を実施する。かつ、新規チューナ付ディスプレイのエナジースター取得を検討する。	「AD、MFモデル」15個以上 「タッチパネル」14個以上 「DTVモデル」13個以上 「USBディスプレイ」12個以上	「AD、MFモデル」15個 「タッチパネル」新規製品なし 「DTVモデル」新規製品なし 「USBディスプレイ」新規製品なし	😊
		環境アセスメントのオプション評価項目の〇の数を期平均9個以上とする。	9個以上	9個	😊
		製品環境アセスメントのランクが「オプション」の項目において「評価OK」となる項目数を出荷製品毎の平均値が期末までに9個以上となるようにする。	9個以上	9.2個	😊
		新規ハードウェア設計製品の環境配慮事項の達成率を75%以上とする	75%以上	89.1%	😊
	エコ製品の拡大に向けての製品カテゴリ毎の標準化/他部門とのエコ製品連携強化(各1件/計2件) ・環境配慮型製品(エコフラッグ)の標準見直しと運用チェック ・REACH規制に対する社内体制の構築(準備)	2件	2件	😊	
	・環境配慮に関する技術、特許の紹介(年3回) ・購入先に対し納入品の環境配慮を要請する契約書雛形、確認書の作成・整備	年3回	年2回	😞	
	グリーン購入活動	・企業調査にて評価したAランク以上からの購入金額を30%以上とする ・Bランク以下のランク引き上げの為に購入先に対し通達を行う	30%以上	35.2%	😊
	専業活動に伴う環境負荷低減	電気・灯油の使用量をCO ₂ 換算で31期比10%削減する	10%削減	11.6%	😊
社内不用品を買取業者に払い出しする事で、本社ビルからの機械類廃棄を低減する。質量ベースで33期比40%削減		40%削減	58.95%	😊	
廃棄物(不用品)を削減するためリサイクル化を推進し、リサイクル比率を90%にする。 組替オーダの件数及び対象個数を33期調査結果の3%減とする		90% 3%減	92% 件数:30%減 対象個数:22%減	😊	
環境情報の発信	メルマガ配信、グリーン購入製品のGPN登録、環境報告書の発行などを行い弊社の環境側面情報を12件公開する。	12件	12件	😊	

【総評】昨年に引き続き当社では環境配慮設計を開発全体のテーマとして取り組んでいます。環境に配慮するには価格への転嫁が避けられず、掲げた目標を達成するのは困難なものもありますが、着実に実行し目標を達成することができました。第2に、全社員が地球温暖化防止を全社員が理解し行動することで電気・灯油の使用量も削減することができました。廃棄物については事務所から出る物、製品の生産に伴い不要となり廃棄される物の両方について減らすことができず、3つの目標を定め行動し、それぞれが目標値以上の結果を出すことができました。第3に当社はステークホルダーを大事に考えています。その為に環境情報の発信・地域貢献・行政への協力など積極的に取り組んできました。これらの目標についても期初に立てた行動計画を確実に実行し達成することができました。最後に、未達成な目標があったり、達成してはいるけれども不十分な活動だったものもあります。このことを反省しながら、来年もより多くの結果が出せるよう取り組んでいきたいと考えています。

環境マネジメントシステムの状況

当社では2002年1月、地球の環境保全を目的とした国際規格である「ISO14001」の認証取得し、PDCAのサイクルを基盤とした環境マネジメントシステムを構築しました。環境方針を基に各部門で目標及び実施計画を立て→運用→監査→マネジメントレビューといったサイクルによる継続的な改善を実行しております。また、毎月環境委員会を開催し、各部門の実施計画の進捗状況や報告、教育、環境に関する重要事項の審議・決定を行っております。

■ 環境マネジメント体制図



■ リコーCMS認証の取得

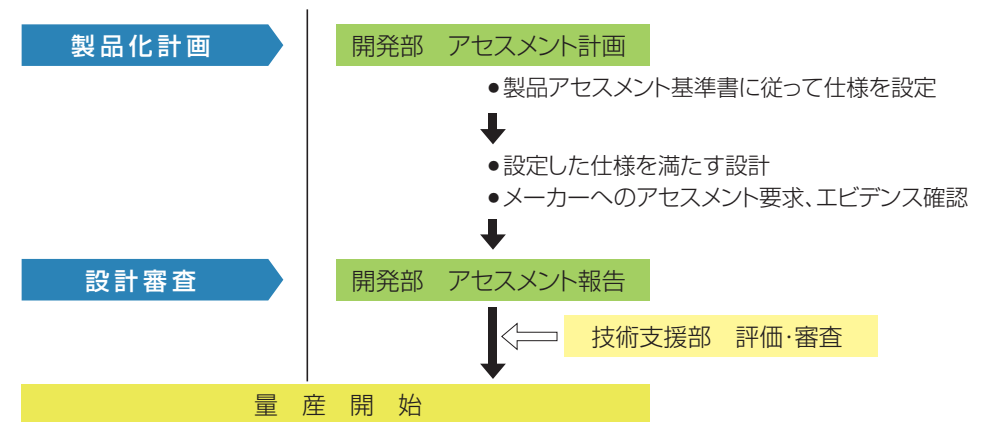


近年、化学物質関連の規制が厳しくなっています。特に企業においても化学物質をいかに管理するかが問われてきています。このような情勢の中、当社では、規制の遵守は当然として環境負荷の少ない安全な製品を提供し続けるため、株式会社リコーの化学物質管理システム(CMS)の認証を取得いたしました。

製品アセスメントのプロセス

当社では製品の使用時における省エネルギー、及び使用済み製品等の廃棄において、製品等の解体、分別、再資源化、廃棄処分作業を容易かつ安全にするとともに、製品のライフサイクルにおける環境負荷を低減するための、製品の事前評価(アセスメント)を行っています。

2009年より製品化企画段階で、製品の環境配慮設計、パッケージ、取扱説明書などの添付品、梱包材に至るまで、環境配慮した材料を出来る限り採用する製品環境アセスメント仕様を設定します。そして、結果を設計審査の段階で報告する運用を実施しております。それにより、量産開始までに確実なエビデンスの入手、材質表示やグリーン購入法適合マークなどの確実・適切な表示を製品に反映することができるようになりました。



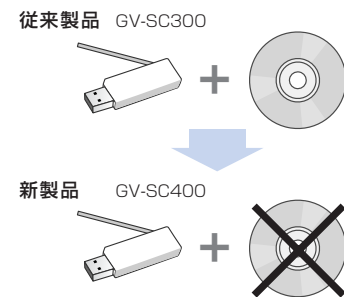
環境に配慮した製品作り リデュース

リデュースとは環境負荷や廃棄物の発生を減らすために、原材料の使用を抑えることです。環境問題が叫ばれる中、弊社の製品開発において最も重要な問題の一つであると考えています。

■ インストール不要のため、CD-ROMを削減 (SEG CLIP)

今まではPC周辺機器にはソフトウェアを収録したCD-ROMが同梱されていることが一般的でした。弊社ワンセグチューナー「SEG CLIP (GV-SC400)」はWindows標準ドライバーで自動認識し、視聴・録画・再生を楽しめるアプリケーションソフトウェアを製品本体に内蔵。インストールや設定不要で、パソコンのUSBポートに挿すだけで、ワンセグ放送を視聴できるためCD-ROMは不要となり、大幅なリデュースを実現することができました。(特許出願中)

副次的な効果としてお客様からのお問合せも減少。電話の使用も減ったことから、環境に配慮した製品といえます。



■ 製品パッケージの小型化 (SEG CLIP、インターフェイス製品)

● 前述の「SEG CLIP (GV-SC400)」等、インストールを不要とした製品では大幅なパッケージサイズの縮小を行いました。従来パッケージの場合CD-ROMを同梱するため、CDサイズ以上の大きさとなっていました。CD-ROM削減により大幅な小型化を施すことができました。

● パッケージサイズ比較

	パッケージサイズ	容積
GV-SC300	129 (W) × 47 (D) × 179 (H) mm	1,085,277mm ³
GV-SC400	73 (W) × 54 (D) × 165 (H) mm	650,430mm ³



● インターフェイス製品のパッケージサイズおよびデザインを統一しました。お客様に弊社製品を認知していただきやすく、またパッケージリデュースおよびコスト削減につながっています。

● インターフェイス製品パッケージサイズ比較

	パッケージサイズ	容積
従来サイズ	158 (W) × 67 (D) × 218 (H) mm	2,307,748mm ³
新サイズ	130 (W) × 40 (D) × 156 (H) mm	811,200mm ³



■ 製品本体も小型化&軽量化 (GV-MVP/VS)

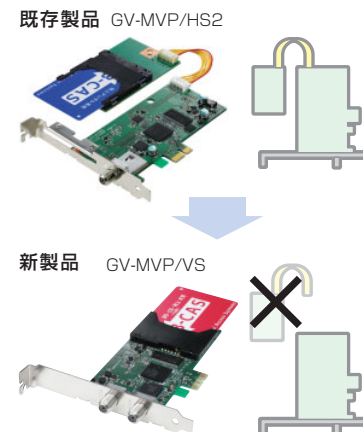
弊社では継続的に製品自体のリデュースにも取り組んでいます。たとえば地デジキャプチャボード「GV-MVP/VS」では既存製品「GV-MVP/HS2」と比較して2つの基板構成を1つに統合。全体で基盤面積を約45%縮小しました。また、構成部品等の見直しにより、約20gの質量を削減しました。

● 外形寸法比較

	基板サイズ	面積
GV-MVP/HS2	56.15mm×125mm + 60mm×95mm	12718.75mm ²
GV-MVP/VS	56.15mm×125mm	7018.75mm ²

● 質量比較

	質量
GV-MVP/HS2	約90g
GV-MVP/VS	約70g



環境に配慮したサービス提供

弊社が提供している製品は、通常購入後の1年間無償保証を定めています。ただし、製品の価格競争の激化により数年前に購入した製品より、新製品を安価に提供できる状況となり、買換え需要が上昇。結果的にゴミを増やしてしまう状況になりました。

その状況を見て弊社は『アイオーセーフティサービス』(以下ISSと記載)を開始。このサービスは購入後最長5年の有償保証を実施するもので、弊社製品をお買い求め頂いたお客様には末永くご愛用いただけるようになりました。

現在では、1万名を超えるお客様にご利用いただき、廃棄物の抑制とお客さまに末永く安心してご利用いただいているという自負をもって、ISSを運営しております。今後も環境問題により貢献できるような商品を長く、安全に安心してお使いいただけるサービスを提案してまいります。

■ ISSの概要図

1 買う

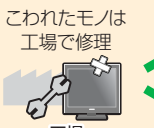


2 万が一の故障時には



こわれたモノはリサイクルされるが、一部はゴミになってしまう

ISSなら代品をお持ちして故障品を同時引き取り



こわれたモノは工場修理
社内利用品として再利用
モニター品として再利用

ISSに加入していれば万が一の故障時には、サービスマンがお客様の元にお伺いし、代品と同時引き取りを行います。壊れたものについてはサービスマンが持ち帰り、修理してモニター品として再利用したり、社内利用品として使います。結果的に廃棄物の減少につながっています。

開発者インタビュー (SEG CLIP) Interview

従来品と比較して大きなリデュースを実現したワンセグチューナー「SEG CLIP (GV-SC400)」。こちらについて弊社開発チームにインタビューを行いました。

Q インストール不要および、パッケージのリデュースを行ったきっかけはなんですか？

ミニノートPCにはCD等のドライブが付属しておらず、そういった場合でも手軽に扱えるようにするのはどうしたらよいか、そう考えたのが最初のきっかけです。CDを削減することで資源の削減、パッケージの小型化を実現できました。

Q 今後の製品開発における環境関連の目標等がありますか？

省電力について継続的に取り組んでまいります。オンラインヘルプをさらに充実し取扱説明書をコンパクトにしていきたいと考えています。また、今後はソフトウェアのPC負荷といった点にも焦点を当て、総合的に環境配慮した製品開発を構想しています。

Q インストール不要を実現するにあたり、大変だったことはありますか？

当初開発していたものは自動起動プログラムやOS依存など、様々な障害がありました。多くの方に使っていただく事を考え、細かい部分に妥協せず製品開発を進めました。最終的には特許も出願でき満足のいくものが作れたと実感しています。

Q 弊社ワンセグチューナー「SEG CLIP」をご利用いただいているお客様にメッセージをお願いします。

細川さん
SEG CLIPは、PCならではのワンセグチューナーとして、常に進化しています。以前からアンケートを実施させていただいており、その中でいただいたご意見を製品に反映。また、ノートPCでも安心して使えるよう無駄に電力を消費しない設計になっています。今後も皆様の期待に応えられる、そしていい意味で裏切ることができる製品をご提供していきます。

田下さん
いつもSEG CLIPをご愛用いただきありがとうございます。どなたでも簡単、使い易いを第一にソフトウェアを開発しております。サポートセンターや、アンケートなどお客様からご指摘頂いた生の声を、出来る限り反映し、常にお客様視点で物づくりをしています。今後とも、I-O DATA製品をよろしく願ひ致します。

Q パッケージにおこなった工夫などありますか？

CD分パッケージサイズも小さくすることが可能となりますが、問題なのが店頭で見つけにくくなること。そのため小さいながらも目立つようにパッケージデザインを工夫し、変則的な直方体を採用。店頭で置いた場合のことにも配慮しました。

Q 本体サイズもコンパクトになっていますがそれにあたり、大変だったことはありますか？

小さくすることにより受信感度が落ちることが予想され、様々な思考錯誤を重ねました。さらに本製品はUSBメモリの機能も内蔵しています。この点でも基板設計を最適化に導けたのではと思っています。

Q 本製品はリデュースのみならず省電力モードもありますが、こちらについてお聞かせください。

視聴や録画をしていないときに自動的にワンセグチューナーの消費電力を少なくする機能です。この機能は従来のモデルにも搭載しています。



左より 第1開発本部
エンターテインメント開発部
デジタルホーム開発課
細川さん、田下さん

環境に配慮した製品作り 省電力

統合節電ユーティリティ「エコ番人」などのソフトウェア面から、自動省電力機能や低消費電力部品の採用などハードウェア面と、両面からのアプローチで省電力に取り組んでいます。

■ 統合節電ユーティリティ「エコ番人」

弊社製液晶ディスプレイ、ハードディスク、光ディスクドライブで積極的な「節電」を、より簡単に幅広く…。 「エコ番人」は導入するだけで手軽に省電力を実現できるソフトウェアです。「我慢するエコ」ではなく、自動的に小まめに実施されることで、無理なく省エネを実現できます。

●液晶の場合 17型液晶では、最大40%の節電を実現!

液晶ディスプレイの「輝度」を自動的にコントロールして、意識せずに節電効果が高めることができます。例えば、17型液晶ディスプレイ「LCD-A177GE」シリーズの場合、出荷時設定での消費電力は約13.6Wですが、本ユーティリティの最大効果時は、約8.1Wとなり、最大約40%の節電を実現します。

■17型液晶では、最大約40%の節電を実現!



測定値は当社実測値となります。

●ハードディスクの場合 お使いのハードディスクを最大約78%省電力化!

省電力モードを有効にすると、一定時間ドライブにアクセスがない場合、自動的にディスクの回転を停止し省電力モードになります。再び使う時は自動的にディスクが回転するため、操作等は必要ありません。例えば、「HDCN-U1.0」の場合では、最大約78%の省電力を実現します。

■省電力モード有効時と通常時の消費電力比較



【測定環境】PC:組立PC M/B:MSI G33 Platinum CPU:Intel Core 2 Duo E6550 (2.33GHz) メモリ:1GB OS:Windows XP SP2「HDCN-U1.0」をPCIに接続し、通常の待機(アイドル)時と省電力モード時の消費電力を比較。測定値は上記測定環境で得られた結果であり、必ずしも全ての動作環境で同様の結果が得られることを保証するものではありません。

●光ディスクドライブの場合 ドライブ回転速度を必要最小限に調整!

DVD映像の鑑賞時など、特に速さが必要のないときには、ドライブ回転速度を落とすことで消費電力を抑えることができます。また、静音効果にもつながりますので、快適に鑑賞することができます。例えば、「DVR-UN20GL」の場合では約33%の省電力を実現します。

■SiSilentモード時と通常時の消費電力比較

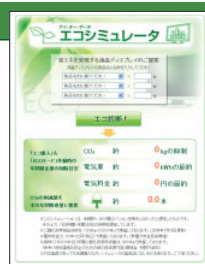


【測定環境】OS:WindowsXP Pro SP2 CPU:Intel Core 2 Duo E6300 (1.86GHz) メモリ:1GB DVDタイトル「マチュリーライジング」

→ 詳細は弊社ホームページより

■ CO₂年間削減量はどれくらい? エコシミュレータ

具体的な目安として、年間のCO₂の削減量や電気料金はどのくらいになるのか?アイオーでは対象ディスプレイを1年間使用した場合の、CO₂削減量や電気料金の節約金額などがシミュレーションできる「エコシミュレータ」をご用意しました。こちらをご参照いただくことにより、よりCO₂削減について実感いただけると思います。



→ 詳細は弊社ホームページより

■ ポータブルハードディスク「HDPN-Uシリーズ」に自動省電力機能を搭載

もともと消費電力の少ないポータブルハードディスクでも省電力化。ハードディスクを使っていない場合、自動的にスタンバイモードに移行。ソフトをインストールする必要がなく、気軽に省電力を実現できます。

■通常時と自動省電力時の消費電力比較



■ 「低消費電力パネル」を採用し消費電力を大幅低減。液晶ディスプレイ「LCD-A177GE」

従来製品では、バックライトランプを4本使用していましたが、本製品では2本に削減。消費電力13.6W(通常使用時)という低消費電力化を実現しました。またこれにより、使用する水銀量を約6mg削減することができました。

■従来製品(LCD-A177G) / 新製品(LCD-A177GE)の消費電力比較



犀川清掃ランニング(ウォーキング)

- 日時: 9月14日(日) 6:00~8:00
- 場所: 金沢市犀川
- 主催: 犀健会(犀川両岸健康利用推進会)

※普段から犀川でマラソンなどをしながらゴミ拾いをして犀川河畔の美化と環境維持・改善活動をされている会です。

当日は天気もよく、主催者の先導で準備体操を十分に行った後、大豆田大橋から新橋で折り返し、大豆田大橋に戻ってくるコースを歩きながらゴミを拾いました。



参加者より一言

川から大きな粗大ゴミを拾い、橋の上の道路にはタバコの吸殻をたくさん拾いました。遊歩道は普段から主催者である犀健会の方々をはじめ、犀川を利用する多くの方々から常にゴミ拾いを行っているようで、ほとんどゴミは落ちていませんでした。犀川の側に本社ビルを構えている当社も、日頃、美しい犀川を守ってくださる方々に感謝しつつ、共に犀川を守って行かなくてはならないと実感しました。



「いしかわ漁民の森づくり in 輪島」植林

- 日時: 10月4日(土) 10:00~12:00
- 場所: 輪島市三井町 石川県健康の森「市営ソフトボール場」横植栽地
- 主催: クリーン・ビーチいしかわ実行委員会

昨年に続き、今年も植林ボランティアに参加してきました。今回はお天気にも恵まれ(昨年は雨だったので)、地元の小学生や、いろんな企業から大勢参加しており、300人以上の参加者により植林を行いました。当社からの参加者(6名)は、慣れない道具や作業に悪戦苦闘しながらも、一本一本丁寧に木を植えました。



参加者より一言

自分達の植えた木が、10年後、20年後と成長し、森を作ることのできる川、そして海に繋がっていくのがとても楽しみです。



美化清掃活動

- 日時: 4月3日(金) 13:00~15:00
- 場所: (株)アイ・オー・データ機器 本社ビル周辺
- 主催: (株)アイ・オー・データ機器

毎年、新入社員教育の一環として、社屋周辺の清掃活動を行っています。今期より新入社員だけでなく、社員にも参加者を募り、新入社員22名、社員7名にて清掃作業を実施しました。一番多かったのはやはりタバコの吸殻です。その他、空き缶やペットボトルも多く拾いました。



新入社員の一言

清掃活動当日は天気もよく、とてもすがすがしい気持ちで活動に臨むことができました。今までお話ししたことのない先輩方もコミュニケーションを図ることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。公園や駐車場などを清掃することで、これからは地域の一員になるんだという実感がわいてきました。これからはアイ・オー・データ機器の一員として地域社会に貢献できるよう、自分にできることをしていきたいです。





■ メールマガジンによるコミュニケーション

2008年7月24日記信

今年もライトダウン
キャンペーンに参加しました

環境省が呼びかけている「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」に当社は今年も参加し、6月21日(土)~7月7日(月)の期間中、全てのネオン看板を消灯しました。6月21日と7月7日は全国149,937箇所まで消灯が行われ、2日間で抑制したCO₂は925t-CO₂(約6万4000世帯の1日の排出量)にも達しました。

お客様の声

- ・温暖化防止は人類に全責任があるので最重要だと思います。アイオーも製造機器の省電力化を進めてほしい。
- ・いわゆるエコ活動の実践について、御社の積極的な活動参加は大いに評価できますね。今後も省消費電力製品の開発に期待します。

お客様より
いただいたご意見より抜粋



2008年12月26日記信

使用済み切手で
地球植林活動に貢献できます

アイ・オーでは本年も継続的に使用済み切手、メータスタンプなどの収集活動を行い、約500gを寄付。こちらは「財団法人 緑の地球防衛基金」を通じ、苗木約6本分の植林活動に活用いただきました。

お客様の声

- ・使用済み切手等の話に興味を持ちました。

2009年4月9日記信

会社周辺地域の清掃活動

当社では新入社員の恒例行事として、社屋周辺の清掃活動を行っています。今年は4月3日の快晴の中、2班に分かれより広い範囲の清掃作業を実施しました。収集したごみを前に「毎日の生活や仕事の中で自分達は何かができるか?」と考えるきっかけとなりました。

お客様の声

- ・普段は商品やサービスが気になるのですが、たまにはどんな社風なのかの情報が流れてくるのも良い事。
- ・環境への配慮に胸打たれました。
- ・環境活動報告、非常にいいことだと思います。また、社員を大切にしている社風が伝わってきます。
- ・周辺の清掃活動とても良いことです。

■ 法人様向けイベント「ソリューションフェア」にてエコ番人を展示

アイ・オー・データでは4月14日から5月15日にわたり、民間企業・文教、公共機関の法人様、および販売店様を対象とした、「ソリューションフェア2009 Spring」を開催いたしました。こちらにエコ番人(→P7参照)についてブースを開催。多数の法人関係者にご来場いただき、実際に触れていただく機会となりました。



お客様よりいただいたご意見より抜粋

- ・グリーンITコーナーが一番になりました。エコな時代なので反映されていてとても興味深いです。
- ・エコ、セキュリティなどとても工夫して行っていることが伝わった。
- ・今後、より環境を意識した製品が開発されると良いと思います。ありがとうございました。

社内環境活動

Environmental Activity In Company

廃棄物倉庫内のレイアウト変更

社内から排出される廃棄物の分別を徹底するべく、2009年4月に本社ビル廃棄物倉庫内の大幅なレイアウト変更を実施いたしました。

変更前

- ★廃棄場所を示す貼紙がわかりづらく、誤って分別されることがあった
- ★廃棄する箱や棚が小さく、時折廃棄物があふれ、混ざっていることがあった

変更後

- ☆ゴミ分別辞典を作成。写真や説明を併記してわかりやすく掲示した
- ☆余っていた棚や台車を有効活用し、レイアウトを変更した
- ☆「わからないもの置き場」を新設。社員があいまいな判断でゴミを捨てないようにした
- ☆「道具置き場」を新設し、小物をたくさん廃棄する場合など、乱雑にならないようにした

【総務課環境委員より一言】

既にリサイクル率は、90%以上を維持しており、各現場での分別も徹底され始めていますが、最終排出先である廃棄物倉庫内での廃棄物の混在を減らすことで、少しでもリサイクル率を上げる努力をしています。また、廃棄物倉庫を整理とすることにより、廃棄物の分別に対する社員一人一人の意識の向上を促し、実行しやすい環境を整えることができました。普段の家庭でも分別を行う習慣がきっかけとなることを期待します。

データシート

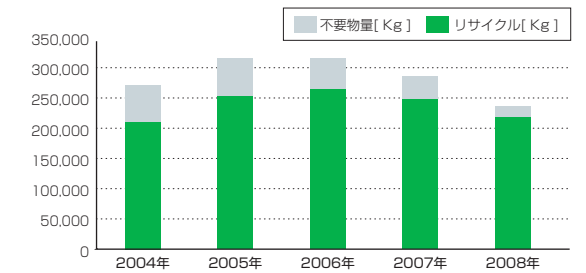
Data Sheet

主要な環境パフォーマンスの指標の推移

報告対象期間(期=7/1~翌6/30)	項目	単 位	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
※1:投入量から使用量へデータ修正	電力使用量	1,000kwh	1,821	1,795	1,779	1,748	1,690
	灯油使用量※1	-kℓ	147	195	166	159	150
	CO ₂ 排出量	t-CO ₂	1,379	1,486	1,403	1,368	1,313
	リサイクル	kg	210,310	252,209	264,369	247,727	218,215
	一般・産廃	kg	60,640	63,603	51,096	38,087	18,238
	グリーン購入率	%	76%	92%	90%	94%	92%

廃棄物の削減

廃棄物(不要物)の削減	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
リサイクル率	目標 75%	80%	80%	84%	90%
	結果 ☹️ 78%	😊 80%	😊 84%	😊 87%	😊 92%
不要物量 [Kg]	60,640	63,603	51,096	38,087	18,238
リサイクル [Kg]	210,310	252,209	264,369	247,727	218,215
総排出量 [Kg]	270,948	315,812	315,465	285,814	236,453

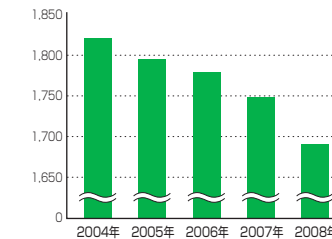


温室効果ガスの削減

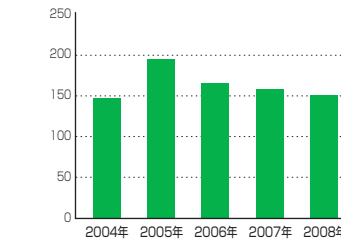
電力・灯油の削減	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
CO ₂ 換算での削減(2001年比)	目標 6%	6%	5%	5.5%	-
	結果 ☹️ 4.8%	😊 3.8%	😊 10.2%	😊 7.3%	-
CO ₂ 換算での削減(2005年比)	目標 -	-	-	-	10.0%
	結果 -	-	-	-	😊 11.6%
電力使用量 [1,000kwh]	1,821	1,795	1,779	1,748	1,690
灯油使用量 [kℓ]	147	195	166	159	150
CO ₂ 排出量 [t-CO ₂]*2	1,379	1,486	1,403	1,368	1,313

*2:CO₂排出量のうち、電力のCO₂排出係数は、当報告書発行時の最新(デフォルト値0.555kg-CO₂/kWh)にて全報告期間を見直ししております。

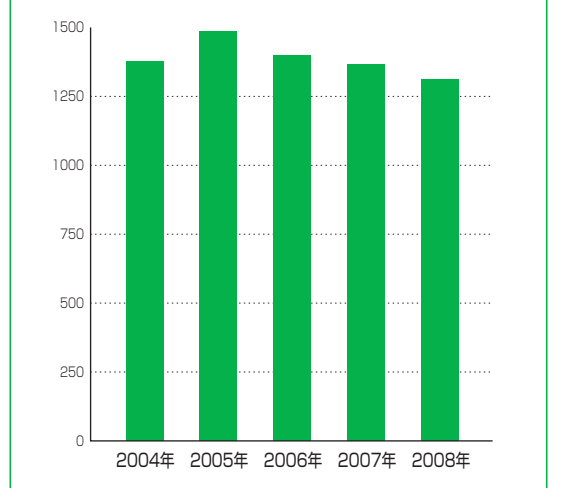
●電力使用量 [1,000kwh]



●灯油使用量 [キロリットル]



●CO₂排出量 [t-CO₂]



製品回収リサイクルの実績

期 間	液晶ディスプレイ	プラント搬入質量 (t)	プラント搬入台数 (台)	再資源化処理量 (t)	資源再利用率 (t)	資源再利用率 (%)
2005年4月~2006年3月	事業系	0.043	8	0.043	0.034	78.7
	家庭系	0.968	179	0.968	0.763	78.7
	合 計	1.011	187	1.011	0.797	78.7
2006年4月~2007年3月	事業系	0.38	71	0.38	0.32	82.9
	家庭系	2.25	416	2.25	1.87	82.9
	合 計	2.63	487	2.63	2.18	82.9
2007年4月~2008年3月	事業系	0.64	119	0.64	0.55	86.6
	家庭系	3.46	640	3.46	2.99	86.6
	合 計	4.10	759	4.10	3.54	86.6
2008年4月~2009年3月	事業系	1.05	194	1.05	0.88	83.9
	家庭系	3.90	721	3.90	3.37	86.5
	合 計	4.95	915	4.95	4.25	85.9

プラント搬入質量、再資源化処理量、資源再利用率は、小数点以下3桁で切り捨て表示

グリーン購入

事務用品の購入	30期	31期	32期	33期	34期
グリーン購入率(金額)	目標 70%	80%	90%	92%	-
	結果 ☹️ 76%	😊 92%	😊 90%	😊 94%	92%

※特に指定のない場合、表内の年の表記は、当年の7/1から翌年の6/30までとなります。